

石川地域づくり協会 会長 あて

石川地域づくり協会コーディネーター
(氏名) 村本 睦戸

石川地域づくりコーディネーター活動レポート

1. 基本情報

| | | | |
|-----|-------------------|--------------------------|---|
| 氏名 | 村本 睦戸 | |  |
| 所属 | ドメインリーダーシップ育成センター | | |
| 連絡先 | 電話 | 050-5539-7874 | |
| | メール | mrm99412@j-holodecks.com | |
| | その他 (HP等) | | |

2. コーディネート可能な分野・コーディネート実績

| <可能な分野> | | | |
|---|-----------------------|--------------------|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域経営アドバイス ・連携事業創出 ・マーケティング、IT活用プロモーション支援 | | | |
| <これまでの主な実績> | | | |
| 年月日 | 事業名など | 実施主体 | 内容 |
| 通年 | ブランディング 支援、運営戦略 支援など | 一般社団法人などの公益団体 | 形式：勉強会、オンラインイベント 1回につき5～8名を45回。 概要：団体の社会的課題解決事業の成長のため、自主運営や収支会計を自力で行い、強みを顧客視点で見つめ直し、他団体と連携を行うには、情報発信、メディアリリース計画や、人材育成を行うかについて。子育て、文化、飲食、伝統工芸、観光の分野の団体を対象にご支援する。 |
| <今年度の実績(※)> | | | |
| 通年 | SDGs をテーマにした活動の運営支援など | 一般社団法人などの公益団体、学生団体 | 形式：オンライン相談 1回につき1団体を月3回程度。 概要：活動の中の強みと今後の活動ロードマップ作成において、SDGs を共通言語とした組織内学習とバリューチェーンとしての組織外団体との連携の方法についての支援を行う。 |

3. 石川地域づくりコーディネーターとしての今年度の目標

<協会への貢献に関して>

- ・円陣や交流勉強会への参加および活動支援（1イベントにつき DM や SNS など5 団体に声掛け）
- ・コーディネーター派遣事業の紹介
- ・協会事業やイベントの SNS を介した紹介

<地域づくり活動全般に関して>

・金沢市民活動サポートセンターコーディネーターも委嘱されていることから、石川県の中核都市とそのほかの地域の連携活動のシーズを発掘し、団体設立への展開支援を行いたい。（中間支援として年間50件以上の支援を努力する）

4. 今年度の活動報告と自己評価

<協会への貢献に関して(※)>

- ・円陣や交流勉強会への参加および活動支援（1イベントにつき DM や SNS など声掛けを団体の代表5人に行った）
- ・コーディネーター派遣事業の紹介（NPO や金沢市の専門家派遣事業と共に、活動の拡大をしたい団体に3団体に紹介した）
- ・協会事業やイベントの SNS を介した紹介（金沢で社会的課題を解決したい人や団体で、地域づくり協会の活動を紹介した）

今後も SNS などを中心に、学生・30歳代などの次世代へのアピールを続けていきたい。

<地域づくり活動全般に関して(※)>

- ・金沢市民活動サポートセンターコーディネーターも委嘱されていることから、金沢で社会的課題を解決したい人や団体で、地域づくり協会そのほか北陸地域づくり協会や金沢市のチャレンジ事業などを紹介し、申請から報告までの伴走支援を60件以上行った。
- ・高等教育機関が地域づくりの伝搬メディアとしての位置づけになり、地域にとってお客さんではない立ち位置を構築するため、研究者と地域の連携をすすめるサークルを北陸先端科学技術大学院の中に立ち上げ、金沢市チャレンジ事業などで地域活動の良さをファシリテーションするイベントをデザインした。

今後も全国事例と地域事例を比較検討しながら、地域の価値を生み出す活動の支援および実践をし、来年度以降は、地域人材育成活動およびそのツール開発にと努めたい。